

「ポイ捨て問題」

要旨

私は、道沿いにゴミが落ちているのを時々見ることもある。その道沿いには草が沢山生えていて目立たないと思って捨てたんだと思う。だけど、その場所にはポイ捨て禁止の看板があったが、ポイ捨ては全くと言っていいほど減っていない。調べてみると、熊本県の中で山鹿市が8番目にゴミの総排出量が多いということを知り、ポイ捨て問題を解決する切り口はあるのかと考えた。ということで実際に取り組んでいる地域の解決策を調べてみたい。

1. 研究背景

45個中8位※Source:総務省による統計ダッシュボード 詳細

市町村名	ゴミ総排出量 (総量)
山鹿市	14,710(t)
平均値	22,979(t)
中央値	7,848(t)

こちらの表より、山鹿市のゴミ総排出量(総量)は平均より8,269(t)少ないという結果が見えてきます。また、中央値の7,848と比較してみると、山鹿市のゴミ総排出量(総量)「14710(t)」は中央値よりも1.87倍もゴミ総排出量(総量)が多いということも見えてきます。

仮説

ゴミの処理がめんどくさい

処理するのに費用がかさむ

そもそも処理の基準を理解していない

2. 研究方法

文献調査

研究内容

・他国の対策

・山鹿市と総人口が比較的近い地域とのリサイクル率の比較

3. 結果・考察

【ドイツ】ハノーファー市

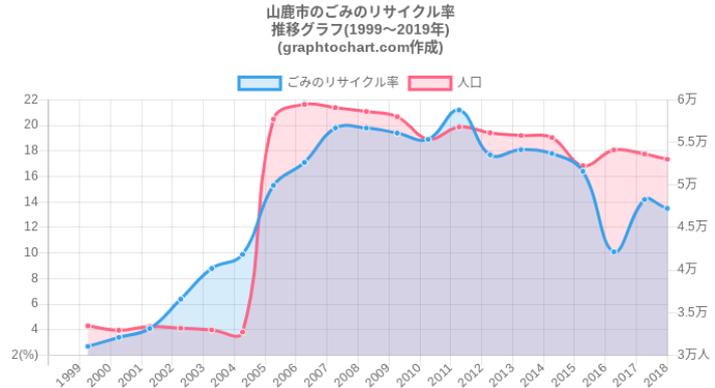
ドイツでは「循環経済法」が制定されており環境問題に熱心に取り組んでいます。製造者に対し、使い捨て容器には高い税金が課せられています。その他、デポジット制が導入され、「ゴミを作らない」ということが徹底されています。

【シンガポール】

急激に経済が発展した影響で1970年には1日あたり1,260トンだったゴミが、2014年には1日あたり8,338トンにまで増加してしまいました。そのため、ゴミ管理については非常に活発に取り組まれています。このようにゴミのポイ捨てに高額な罰金が科せられるなど厳しい罰則があります。

先ず、ポイ捨てが多いのでリサイクル率が低いのではないかと考えました。そこで山鹿市のゴミのリサイクル率を調べました。

山鹿市(熊本県)のゴミのリサイクル率は、12.8%です。(2019年調査)



※Source:総務省による統計ダッシュボード 詳細 2019年の総務省による統計ダッシュボード調査が最新のデータ(2022年7月22日確認)

2011年のゴミのリサイクル率が最も多く、統計で分かる最新の2019年はそれよりも低いことがわかります。さらに、前回の2018年の数値「13.5%」よりも少なくなっているため、今後はさらにゴミのリサイクル率が少なくなる可能性があります。

山鹿市のリサイクル率を総人口の近い市で比べると

市町村名	総人口	ゴミのリサイクル率
三次市(広島県)	51,234人	19.4%
白岡市(埼玉県)	52,475人	23.3%
山鹿市(熊本県)	50,800人	12.8%
安芸郡府中町(広島県)	52,101人	13.4%
結城市(茨城県)	51,266人	16%

上記のゴミのリサイクル率の比較表をみると、

・白岡市(埼玉県)は、山鹿市よりもゴミのリサイクル率の数値が約10.50も多く、1.82倍も高い

・安芸郡府中町(広島県)は山鹿市よりもゴミのリサイクル率の数値が約0.60程しか変わらず、ゴミのリサイクル率と人口も日本国内では比較的似ている

という結果となっています。

特に、白岡市(埼玉県)と山鹿市は人口が日本全体の中でも1・2番目に近いが、ゴミのリサイクル率には圧倒的な差があるということが比較することにより見えてきます。

今後の展望

調べてみると山鹿のリサイクル率は低いことが分かりました。これからはリサイクル率が熊本では荒尾市が一番高かったのを調べたいです。海外の実践の仕方は、ユニークだと感じます。

引用文献・参考文献

<https://www.value-press.com/pressrelease/221949>

<https://graphtochart.com/japan/yamaga-shi-total-volume-of-waste-matter-total.php>

<https://graphtochart.com/japan/yamaga-shi-rate-of-recycled-.php>

ポイ捨てを減らすことによって次世代の人たちにも役立つし自然のためにもなると思う。